



NEW PROJECT

令和6年8月25日（日曜日）晴れやかな青空の中、今年も子どもと大人のふれあいフェスティバルが開催されました。午前9時30分の開会宣言から、続々と親子連れや近所の顔見知りの方々が参加され、今年の参加人数は309名となりました。受付で名札を受け取りフェスティバルがスタートしました。このフェスティバルでは、さまざまな体験型ブースや遊び型ブースが設置されました。今年が目玉として『消火体験コーナー』を実施しました。水が放射される体験用消火機を使って、火に似たてた看板を消火する体験をしました。子どもたちも、初めての体験でわくわくドキドキしながら「火消せた！やったー！」と小さな消防隊員が次々と火を消してくれました。

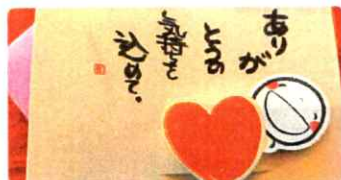


敬老の日

ご長寿のお祝い

該当される希望者は13名（喜寿9名・米寿2名・白寿2名）敬老の日の早朝、全員にお祝いの品をお渡しすることができました。

皆様方には、いつまでも健やかに人生をお過ごしになれますよう、心よりご祈念申し上げます。



サロン

「もみじ+A」活動報告

8月8日参加者18名でした。社会医療法人豊生会から4名の講師が来館し「言語視聴覚」について学びました。最初に管理栄養士森先生から「骨粗鬆症予防の食事」について普段の生活で上手にカルシウムを取り入れる方法や料理のレシピを教えてくださいました。

続いて飲み込みサポートセンターの工藤先生から「オーラルフレイル予防」です。食事時での咀嚼の大切さを学び、実際に用意されたガムを60回噛み、そのガムの色の変化で、噛みしめている強弱を知ることが出来る体験も行いました。

最後に歯科衛生士の菅原先生からは「歯科衛生士によるオーラルフレイルのおはなし」です。お口の体操では、（北海道編）ソーラン節をみんなで歌いました。歌う事で唾液の分泌・飲みこむ力・免疫力のアップ・体と心のリラックス効果など予防策につながることを楽しく面白く学び、オーラルフレイル予防の大切さを知ることができました。「人は口から老いる」老いは、生き物なので仕方ありませんが予防をすることで老いることを遅らせることは出来そうです。



ハロウィン

11月3日（日曜日）にかわいい仮装をした子どもたち（幼児12名、小学生37名、大学生1名、大人20名）が毎年恒例のハロウィンパーティーのため栄ヶ丘会館に集まりました。

ハロウィンパーティーの最初は、準備体操として「おばけたいそう」を行いました。続いて、大学2年生のリーダーの指示のもと、「船長さんの命令」というゲームをしました。次は先日開催したキャンプに参加してくれた4、5、6年生が中心でゲームをしてくれました。内容はイオンのお店に並んだ品物を順番に言っていき、販売していない品物を言った時に、「それは売ってない」と当てるゲームです。「猛獣狩り」というゲームは、参加者のひとりの女の子が「やりたい」と手を挙げて実現したゲームです。猛獣狩りは、「タランチュラ」や「くま」など、動物の名前を言って、その文字数のグループを作るゲームなので、初めて会うお友達とも仲良くなり、大変盛り上がりしました。このように、子どもたちが率先してゲームを盛り上げてくれたことは、とても素晴らしかったです。





新年のつどい開催

令和7年1月26日に栄ヶ丘会館で開催された新年のつどいには、大人50名、子ども10名が参加し、新年を祝いました。

冒頭では、栄町東町内会石井満会長が新年の挨拶があり、参加された方々に日ごろの町内会活動へのご理解ご協力に感謝し、デジタル交付金を活用して町内会活動が広がったことや、子ども会活動、学習支援・子ども食堂、子どもの居場所づくり活動などの取り組みについても触れ、今後も引き続きご協力いただくようお願いしました。最後に、感染症に気を引き締めて生活して頂きたいと要望して挨拶を締めくくりました。



今年のイベントでは、福引大会も行われ当たりくじを引いた方々は、お米やビールなどが当たっていました。当たらなかった方々にも参加賞として日用品豪華セットとお弁当及びビールが用意されていました。

楽しい新年のつどいとなりました。町内会会員の皆様におかれましては、本年も町内会活動に関しまして、ご理解ご協力をよろしくお願い致します。



地域の情報ホームページ

栄町東町内会

町内会・子ども会の活動を発信します。

栄町東町内会では、ホームページにて回覧板、地域情報を発信しております。

栄町東町内会

